デジタル簡易無線戸別受信機

XEAL3D/4D 3D(登録局用) 4D(免許局用) 簡易マニュアル

簡易初期設定

マイク
スマートフォンアプリ設定を利用時に使用。
※普段は使用しません。

電源ランプ
消灯　：電源 OFF
緑点灯：電源アダプタで駆動中。
緑点滅：電源アダプタで駆動中。
（乾電池消耗又は未装着）
赤点灯：停電中(乾電池で駆動中)
赤点滅：乾電池で駆動中。乾電池消耗

受信ランプ
緑点灯　：良好な受信状態
オレンジ点灯：使用可能な受信状態
赤点灯　：電波環境が悪い

強制ランプ
赤点灯：緊急放送受信中。
緑点灯：緊急放送受信強制解除中。

強制解除・機能ボタン
緊急放送(最大音量)受信中に押すと音量固定解除として動作。
その他各機能の設定時に使用。

音量つまみ(電源)
・時計回り(右)
《電源 ON→音量増》
・反時計回り(左)
《音量減→電源 OFF》

【登録局/免許局】 チャンネル自動検知機能 (ACSH/アクシュ)を使ってチャンネルを設定できます。
なるべく他の電波を受信しにくい場所に、設定したい受信機（複数可）と、放送システムの送信機となる設定済のトランシーバー1 台を準備します。

① 電源を切った状態で、強制解除・機能ボタンを5秒以内に3回続けて押した後、すぐに電源を入れます。
→「アクシュモードです。チャンネル１」、3秒たつと「アクシュを開始します。設定もとのトランシーバーを送信してください。」と音声でガイドします。複数の受信機を一度にアクシュするときは同じ操作をします。
※ガイド後、3秒以内に強制解除・機能ボタンを押すとチャンネル2と3も選べます。登録するチャンネルを選びます。

② 全ての受信機に①の操作をした後、トランシーバーで送信を始めます。「アクシュ中です。そのまま送信を続けてください。」のあとに、「アクシュが完了しました。登録されたチャンネルは〇〇、ユーザーコードは〇〇〇です。」とガイドしたら送信を止めます。30 秒程度かかることがあります。この時、ガイド音声のチャンネルとユーザーコード番号を必ず確認してください。別の電波の混信を受けて、間違った番号を登録する可能性があるためです。
※間違った登録や、すべてのランプがオレンジ色に点滅、「アクシュが失敗しました。」とガイドされたら、手順①から操作をやり直してください。

【管理者様向け】設定状態がわからなくなったときはリセット（初期化）してアクシュしなおすのが一番簡単です。
※使用者様は絶対にこの操作をしないでください。受信できなくなります。

① 電源を切った状態で強制解除・機能ボタンを5秒以内に3回押した直後に電源を入れます。
→「工場出荷状態に戻します。」とガイドします。

② 3秒間そのまま放置すると「ピーピーピー」とブザー音が鳴り、オールリセットされます。
※ブザー音が鳴る前に電源を切るとリセットをキャンセルできます。